

「止まらない地球温暖化」

地球温暖化の影響

気温や海水温は上昇し、北極と南極の氷はとけています



ホッキョクグマの泳ぐ能力には限界があり、狩りをするには海水が必要です
The Copenhagen Diagnosis, 2009
より引用

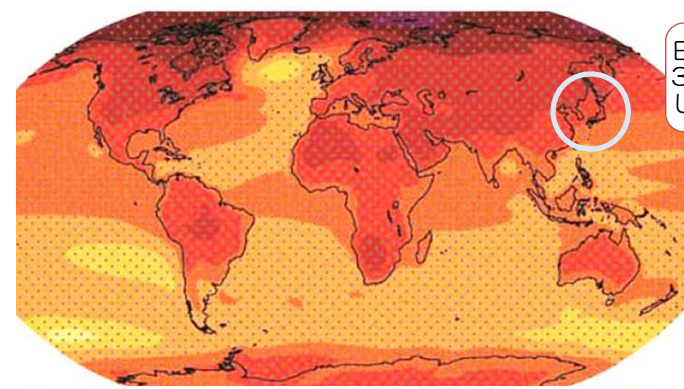
宮沢賢治の作品に「グスコープドリの伝記」という童話があります。童話では、二酸化炭素の地球を暖める働き(温室効果)を利用して、人々を苦しめてきた冷害(異常気象)から救おうという話でした。いま、地球上で起きていることはどうでしょうか。
人間が石炭や石油を燃やすことで増えた二酸化炭素の濃度は、過去80万年で最も高くなりました。空気中の二酸化炭素が吸収した熱で、地球は暖まり続けています。グリーンランドや南極の氷はとけて、世界各地の氷河も少なくなっています。北極海に浮かぶ氷も少なくなっており、動物や植物に影響が出ています。

猛暑日や大雨は増え、干ばつの地域は拡大、海面は82cm上昇?

21世紀末はどうなる?

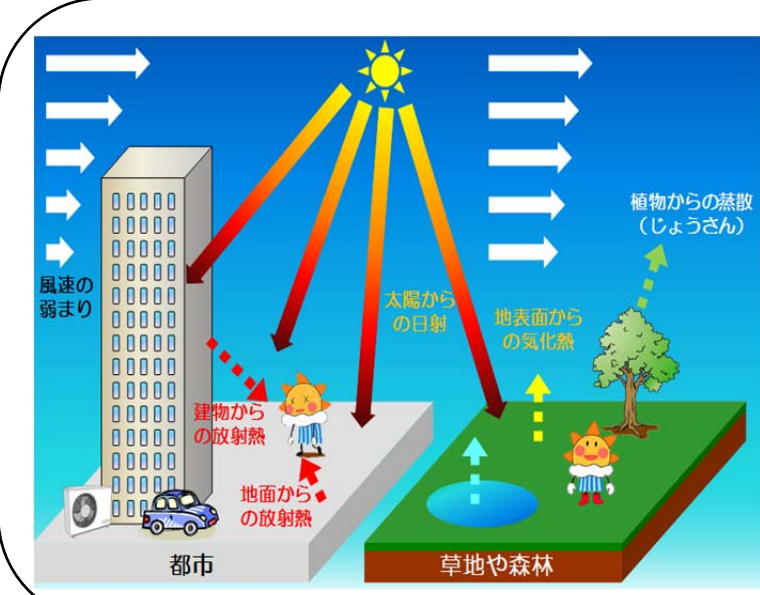
このまま地球温暖化が進むと、21世紀末の気候はどうなるのでしょうか?
右の図はコンピュータで計算した未来の地球の気温です。その予想によると、20世紀末と比べて平均気温は2.6℃から4.8℃上昇し、夏の猛暑日や熱帯夜が増えます。また、大雨が増える一方で、雨の降らない干ばつも増え、海面水位は最大82センチ上昇し、北極海の氷は減少し続けます。

世界の地上平均気温の変化
(1986~2005年と2081~2100年の気温差)



コンピュータで計算した21世紀末の地上平均気温の変化(二酸化炭素を人間が多く出し続けた場合です)。北極に近い地域(図の上側)ほど気温の上がり方が大きいことがわかります。

- 重要** 国連のなかにある、気候変動に関する政府間パネル、IPCCと呼ばれる機関は、今年9月に「気候システムの温暖化については疑う余地がない。」と発表しました。
- みんなが節電すると、エネルギーの消費が抑えられて、二酸化炭素の排出を減らすことができます。
- 科学的に正しい判断ができるように、まずは地球温暖化に関心を持つことから始めましょう。



ドライな都会? ヒートアイランド現象

地球全体が暖くなる地球温暖化とは別に、都市部では、ヒートアイランド(熱の島)現象も発生しています。

人工的な建物が多く経済活動が活発な大都市は、自然が本来持っている気温を下げたりする働きが弱くなるため、周辺部に比べて気温が高く、乾燥するのです。



2013年	11月5日	火曜日
平成25年		
福岡管区气象台	〒810-0052	
防災調査課	福岡市中央区大濠 1-2-36	
電話	092-725-3614 (記事) 092-725-3600 (天気相談所)	
メール	fk-kanku@met.kishou.go.jp (ご意見・ご要望はこちらまで)	

「お天気 Q&A」

Q: 今年台風が多く発生していませんか?

A: 現在、台風第30号まで発生していて、平年の発生数26個をすでに超えています。1994年に36個発生して以降、最近では、30個を超える年は珍しくて、最大は1967年の39個です。

台風には名前が付けられていて、以前、米国が人名を付けていたときもありました。平成12年からは、日本ほかアジア14カ国等が持ち寄った名前(日本は星座名)が付いています。

※台風の名前は、台風情報(アクセス↓)で確認。

気象情報へのアクセス

パソコン・スマホから	QRコード
気象庁	検索
携帯から	QRコード
防災情報	検索